

066472-001-8

8-207

左官雛形

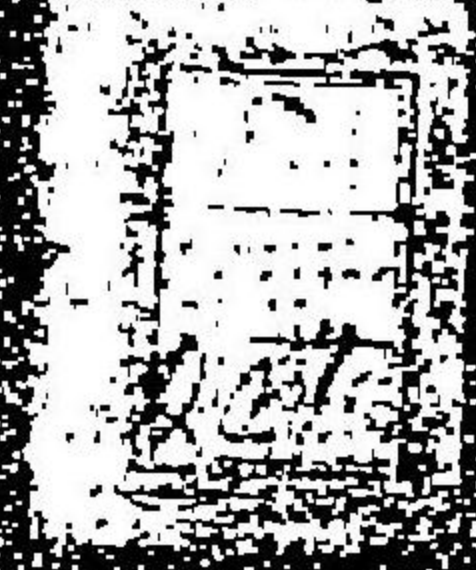
柴井 重次/著

M9.4

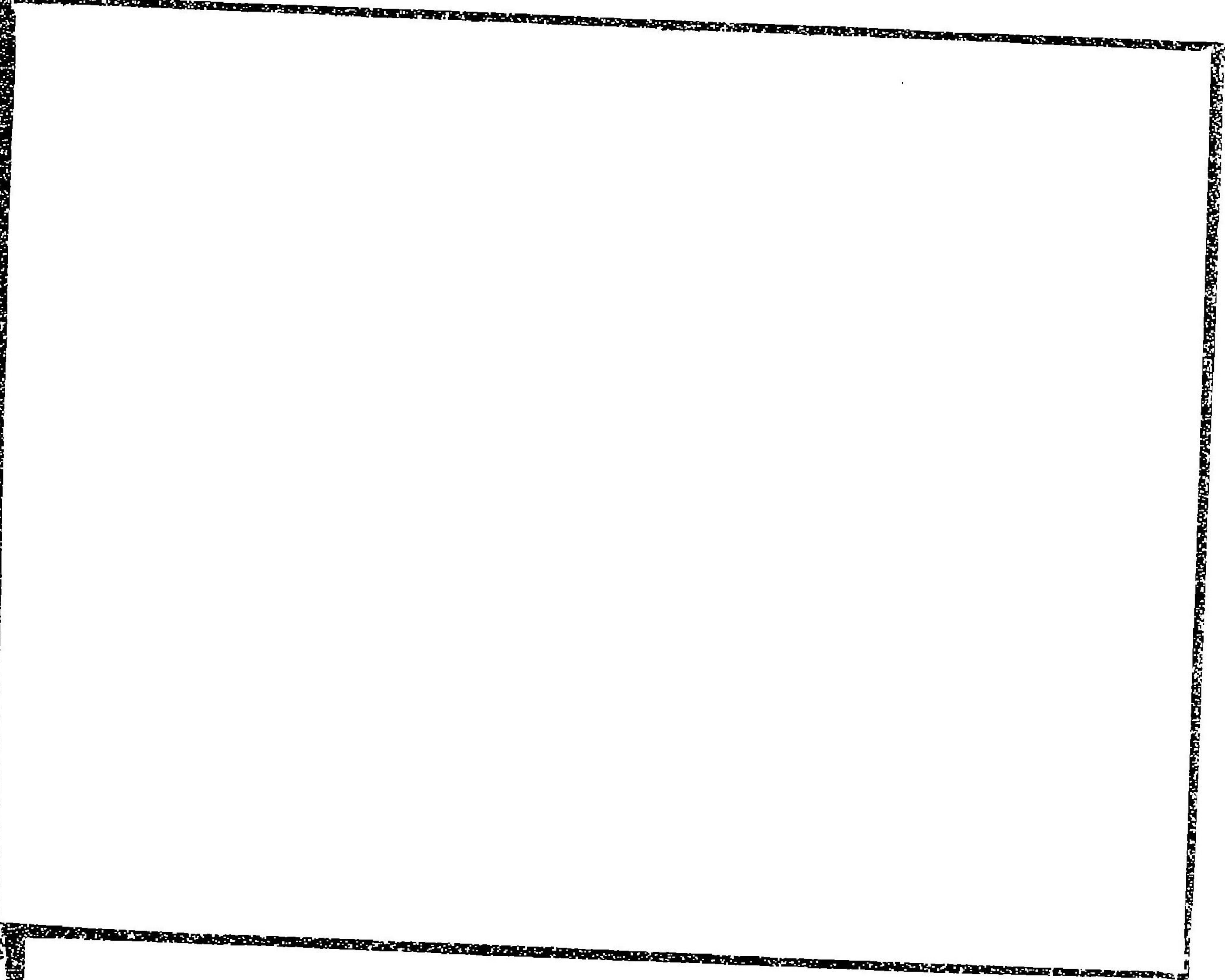
CDC-0086







東 京 圖 書 館			
二	三	八	
冊	號	架	西 額 門





左官 鐘形 千鐘房

左官鐘形序

此後

有

此後

有

此後

有

此後

有

此後

有

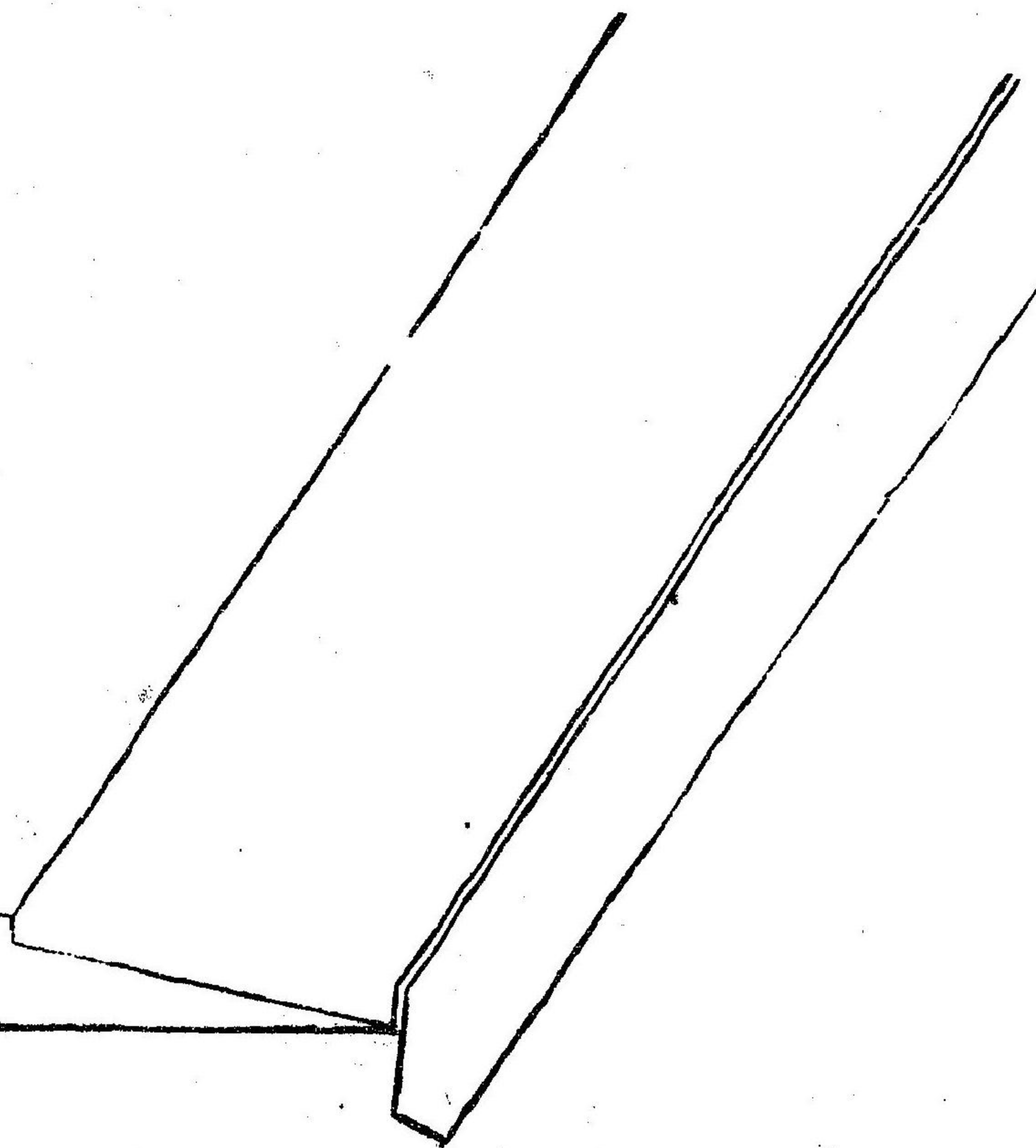
此後

有

安政丙辰林鐘 千鐘房誌

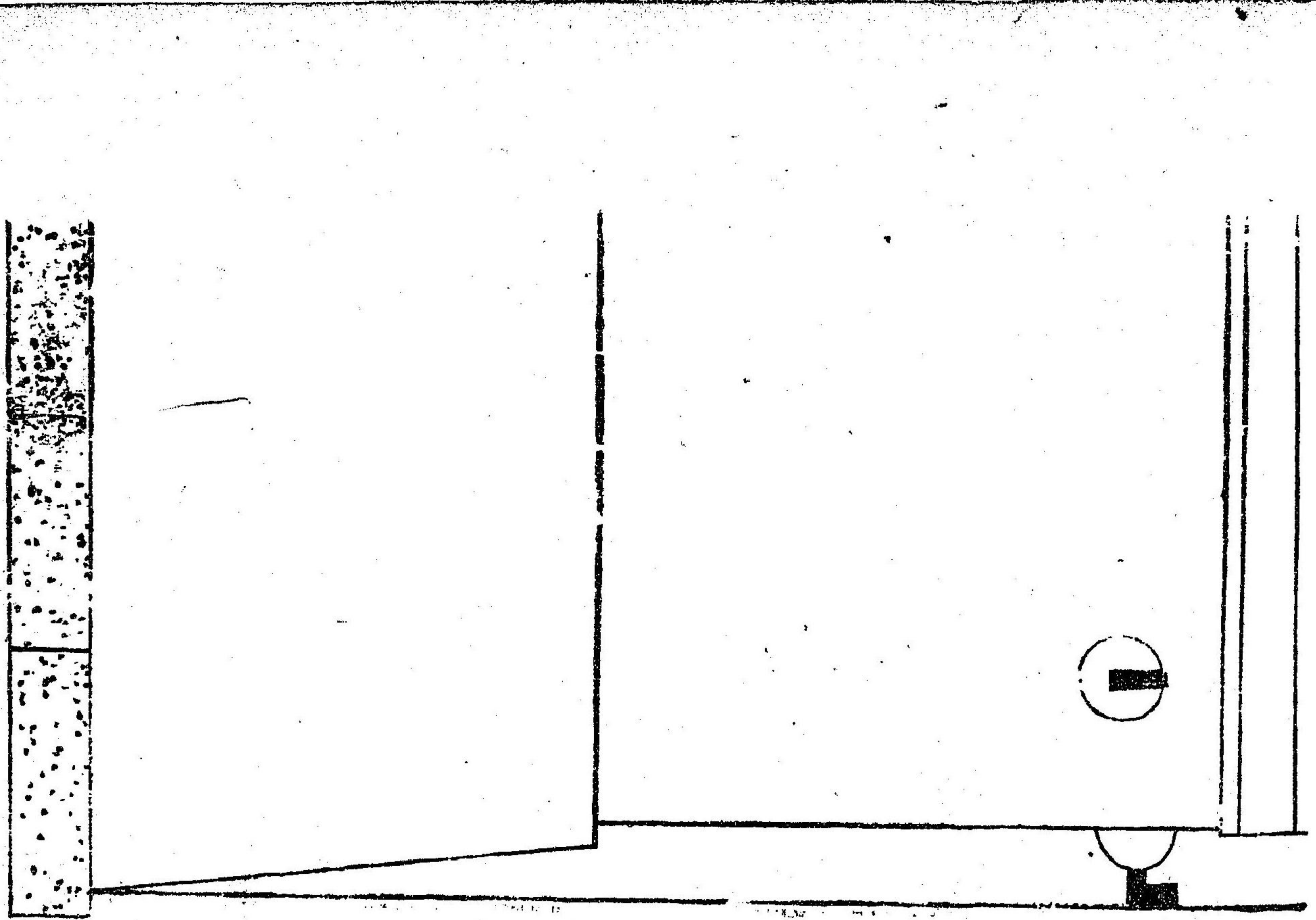


土藏立地割之圖



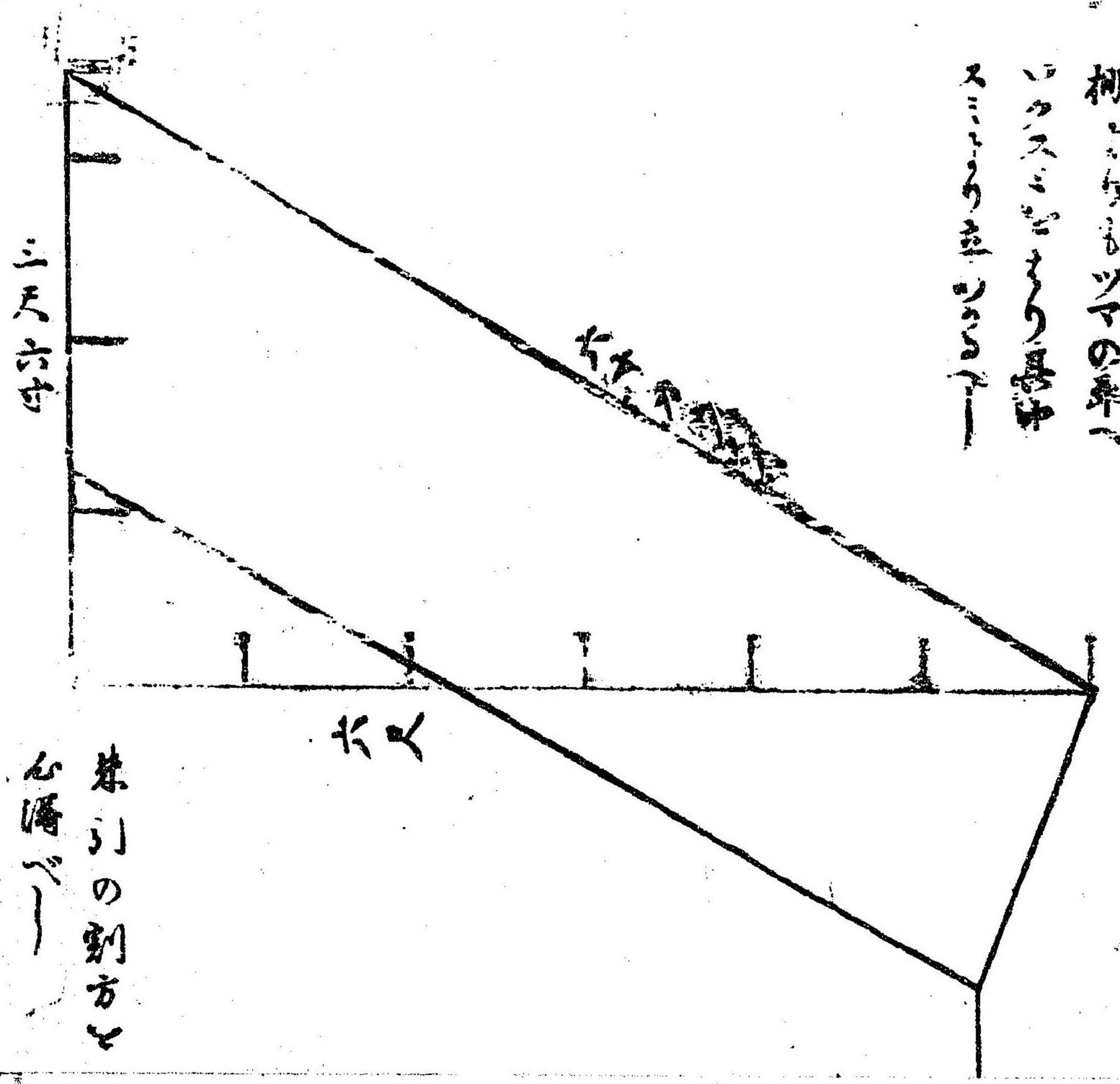
欄圖の釘

木の柱に水



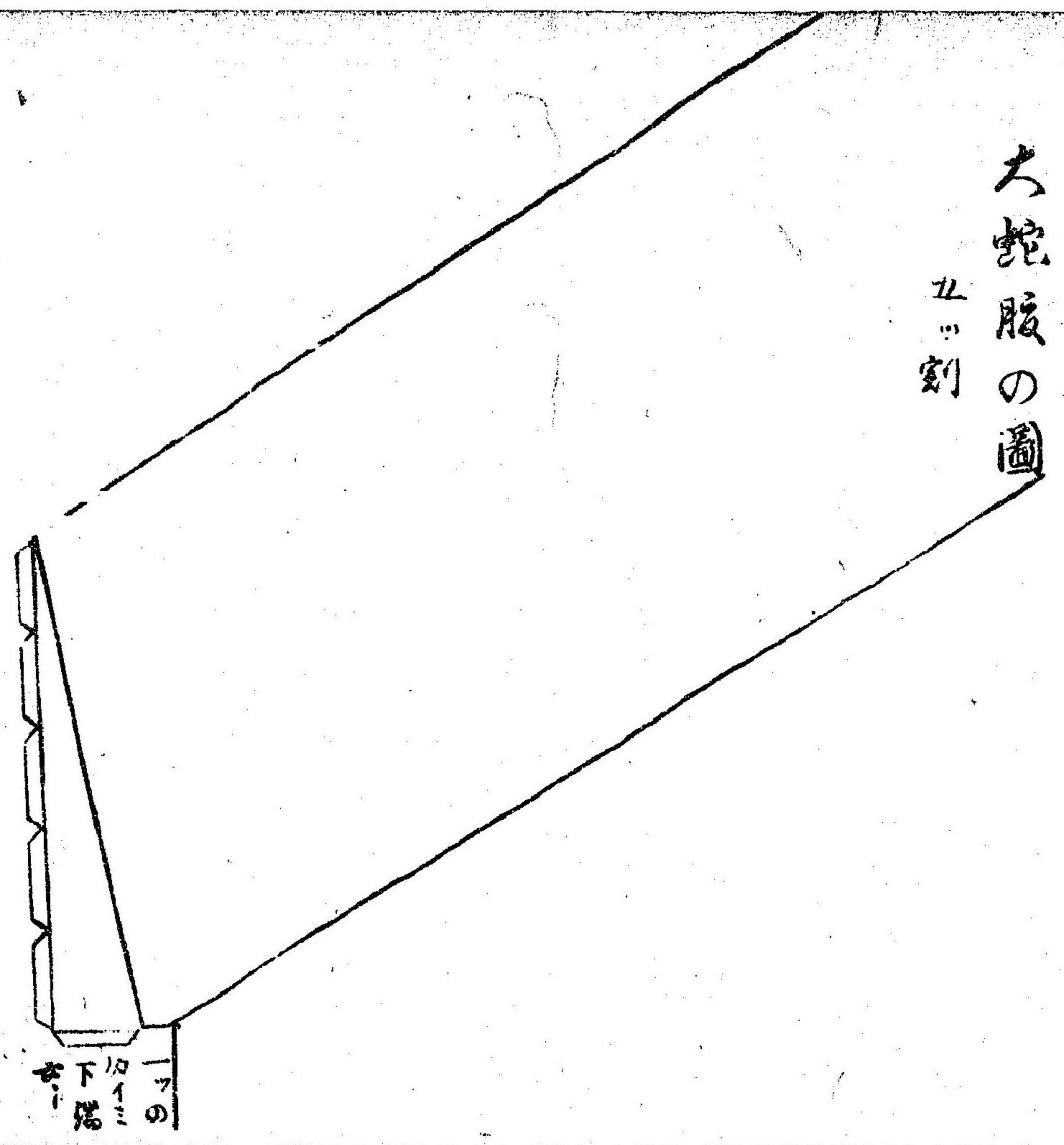


杉の法  
桐の法  
ツマの法  
イカス  
ス



茶引の刻方  
心溝

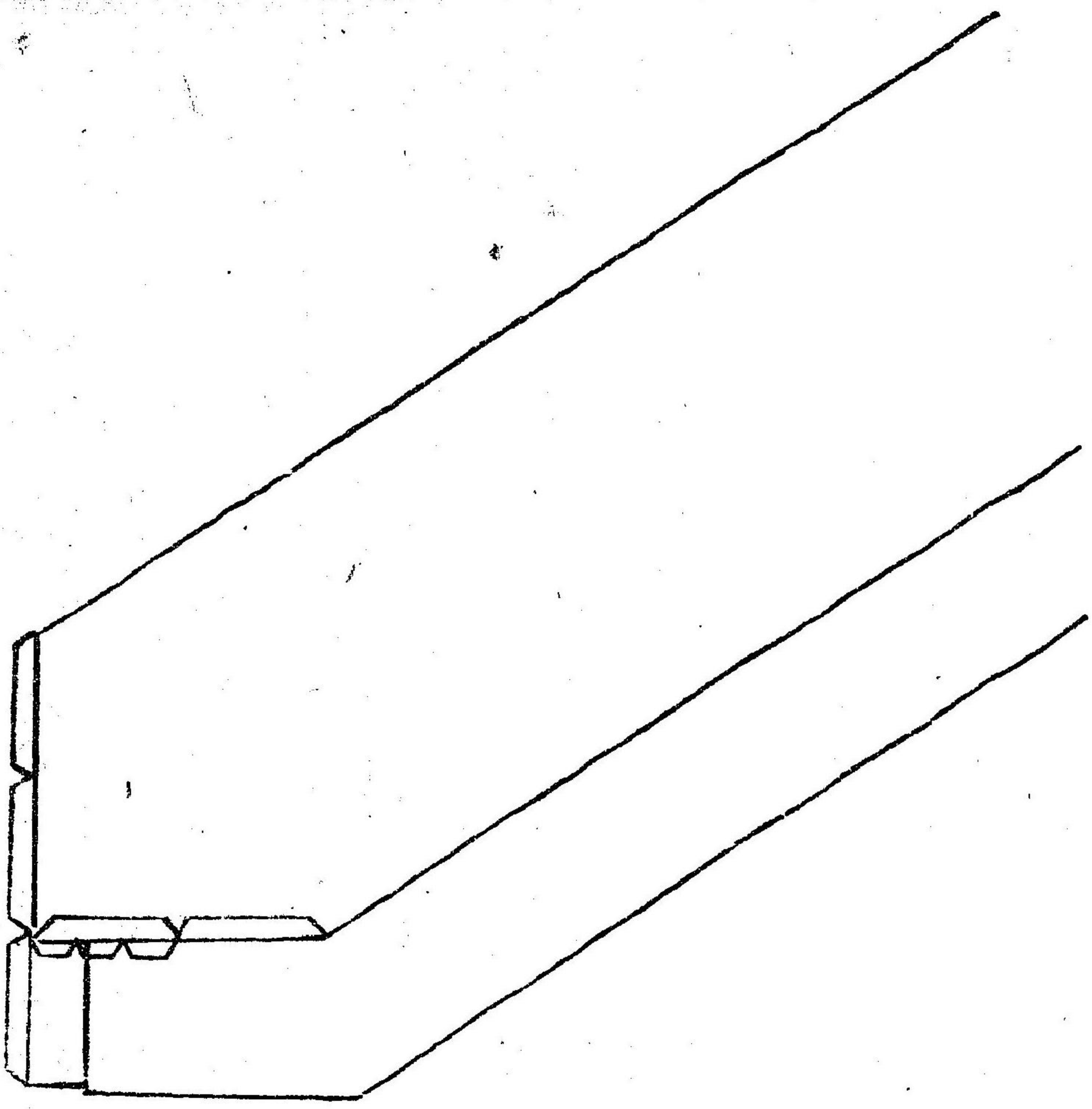
大蛇腹の圖  
五三刻



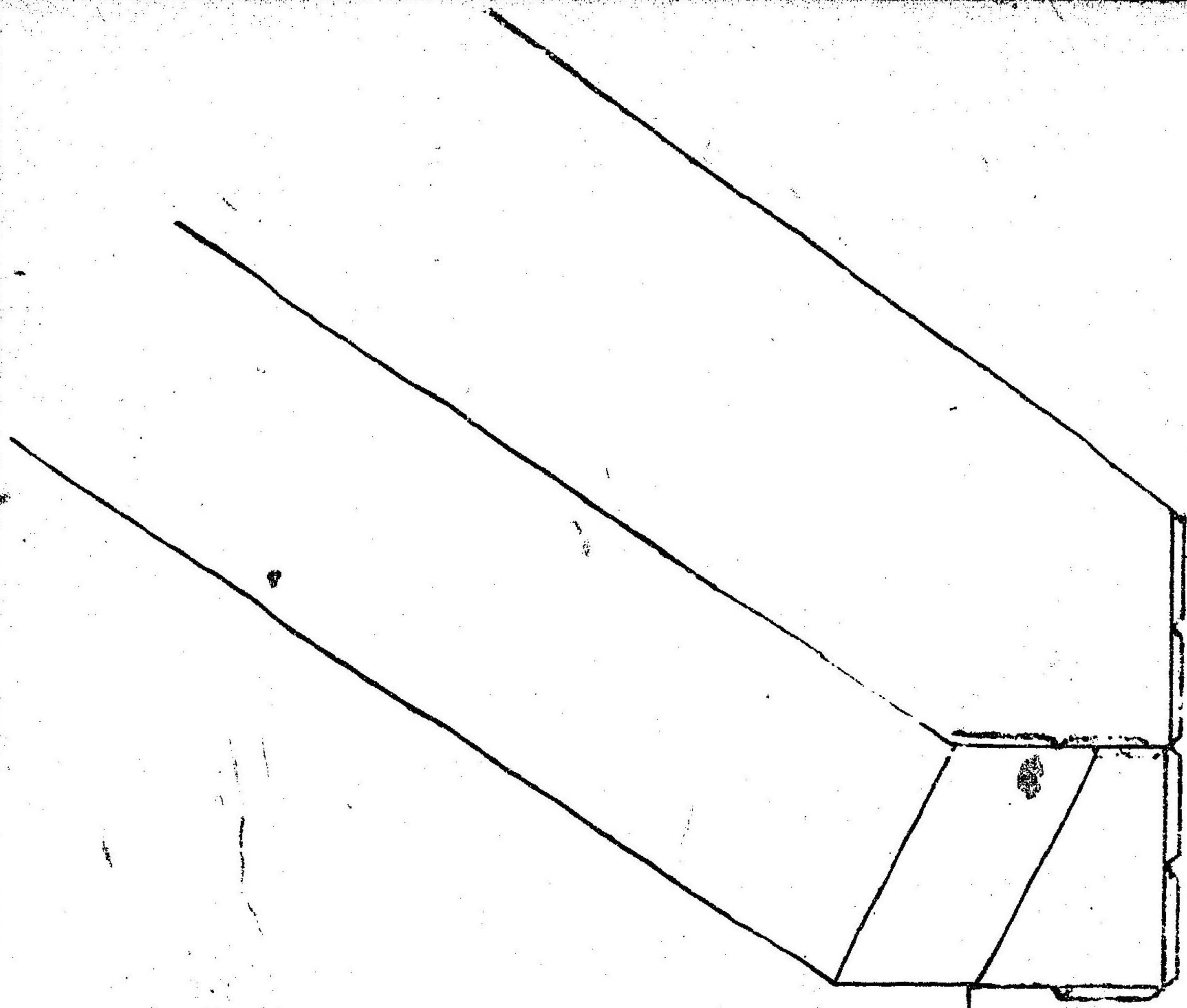
下  
下  
下



二重沛卷之刻之圖

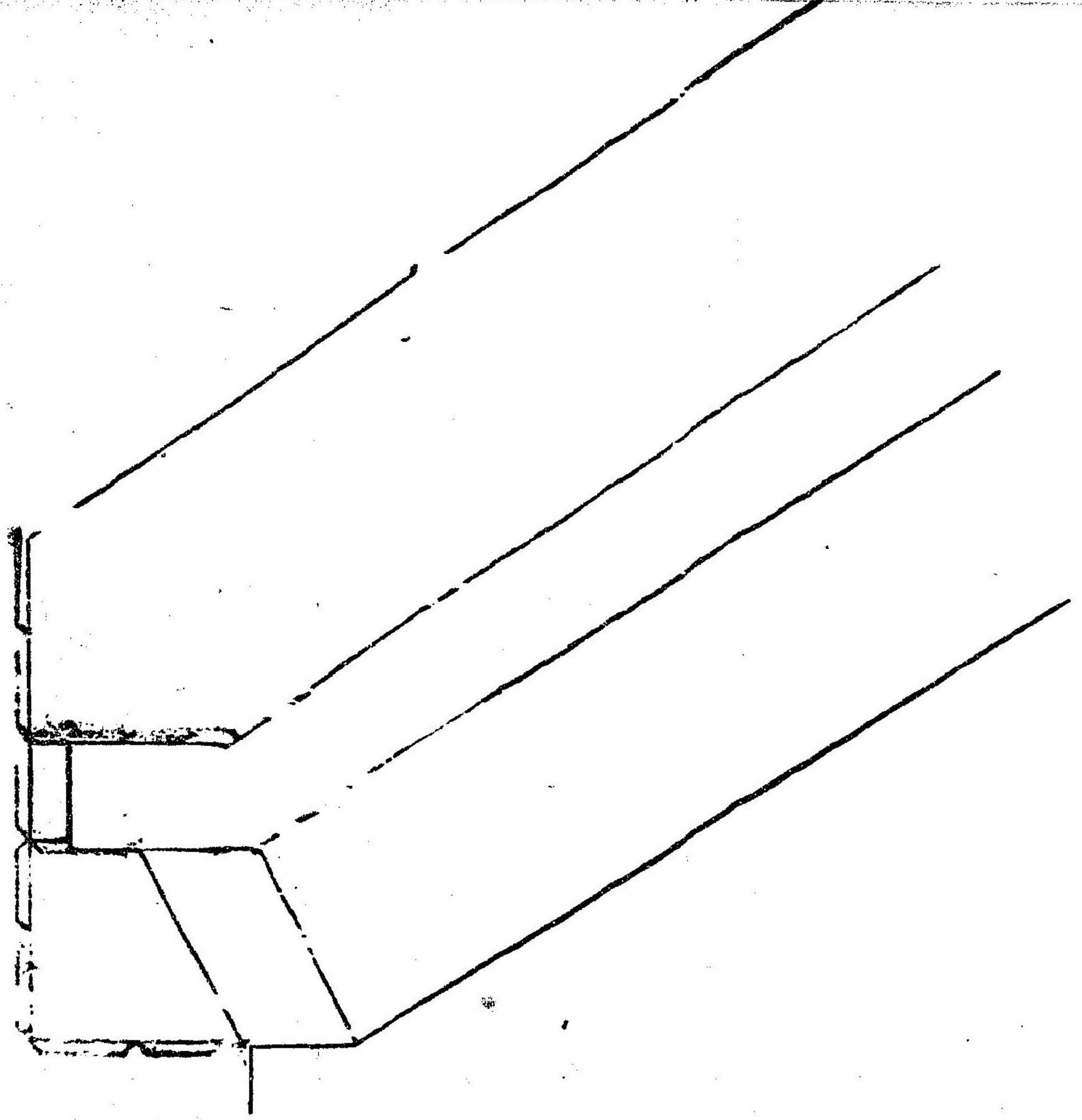


一重小蛇腹口刻之圖



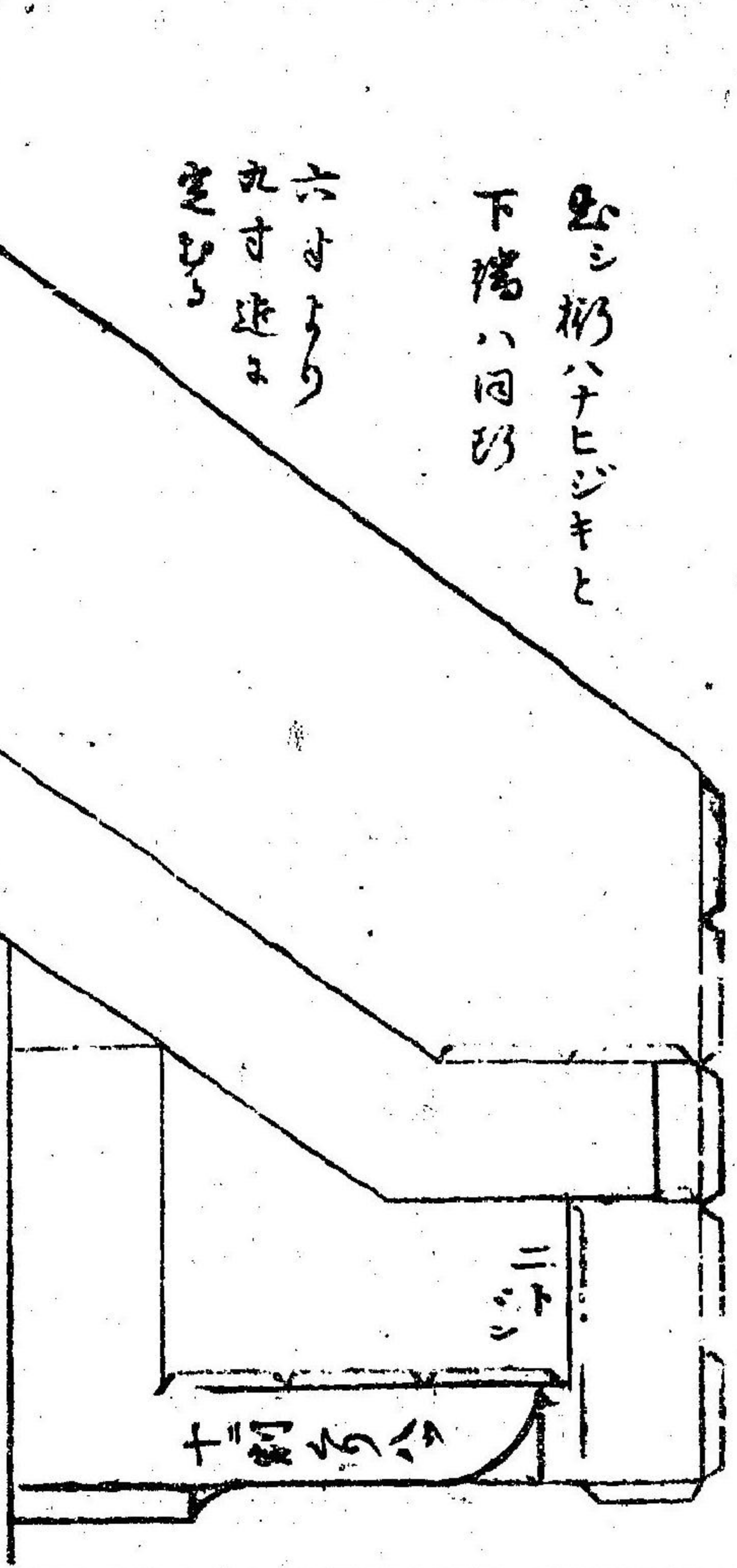


二重小蛇後五ツ刻之圖



五ツ刻之圖

五ツ刻ハナヒジキと  
下階ハ同形  
六寸より  
九寸建  
定む

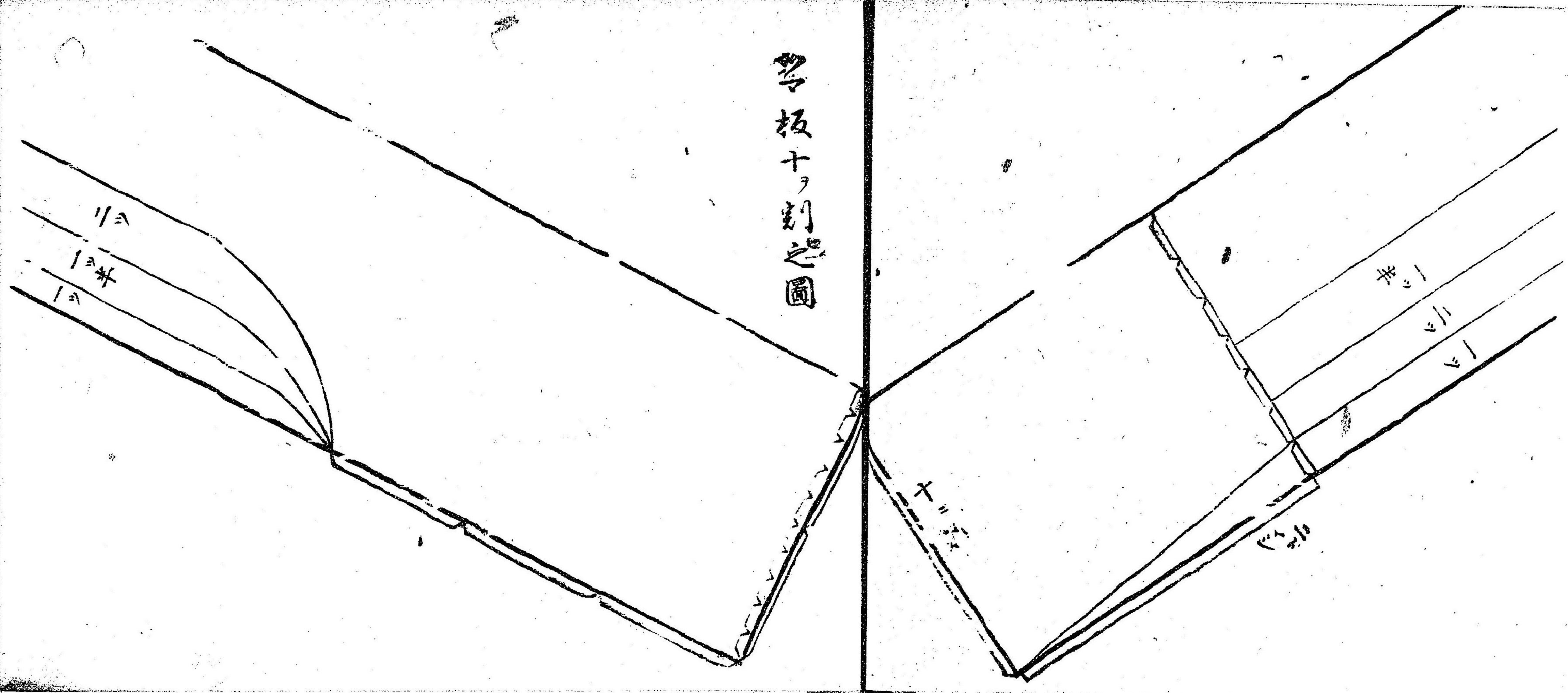


是も實の出かたにて  
柄のハナヒジキ



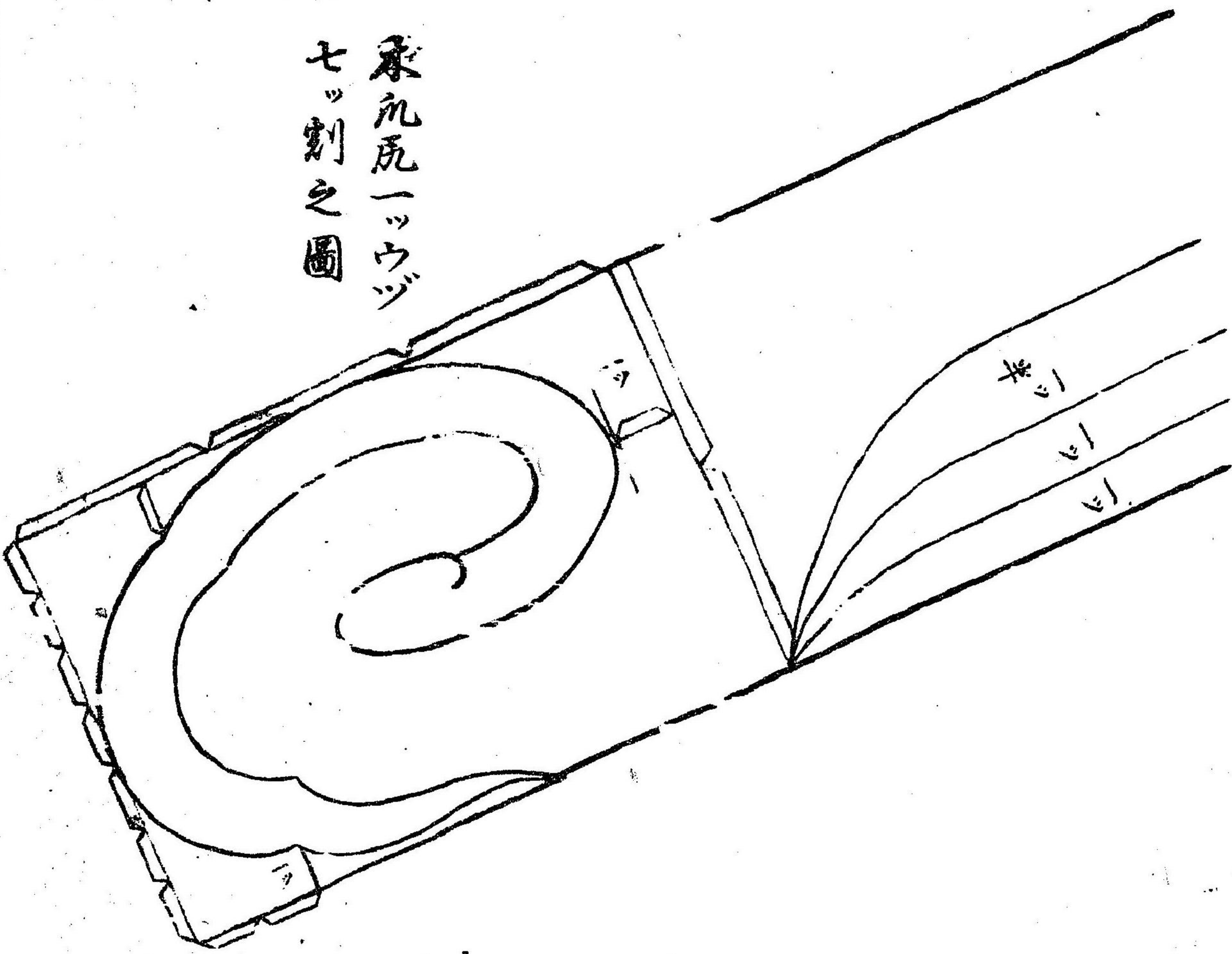
ツマ板七割之圖

ツマ板十割之圖





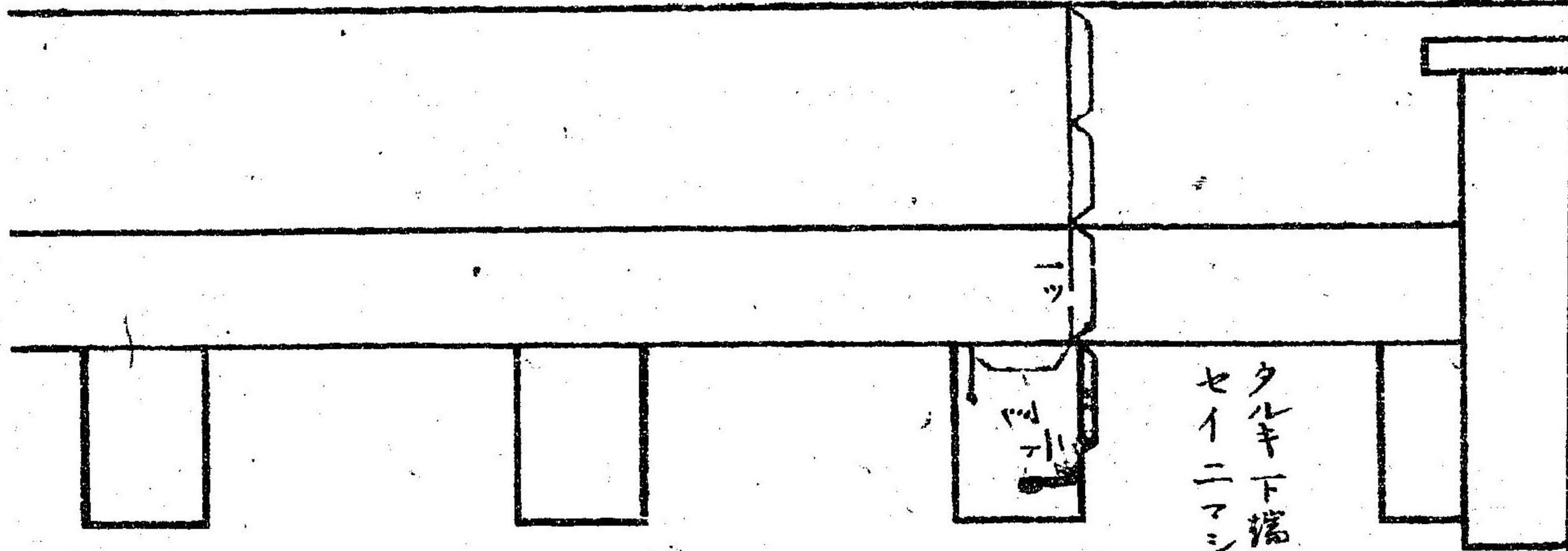
永元虎一ツウツ  
七ツ割之圖



タルキ割之圖

タルキ下流より  
セイニマシ

二重メトリ  
タルキ下ハニトマシ





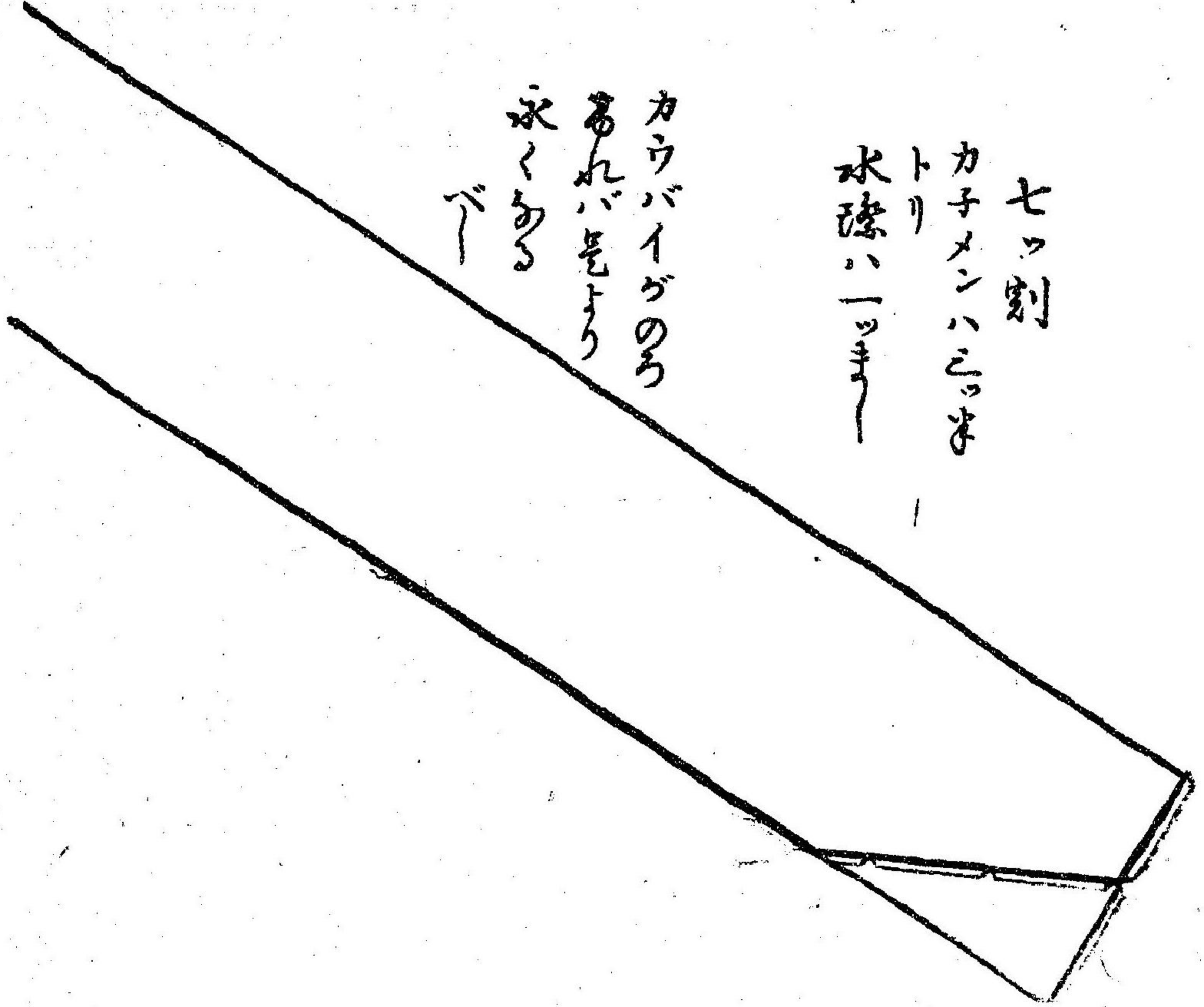




樓之水切之圖

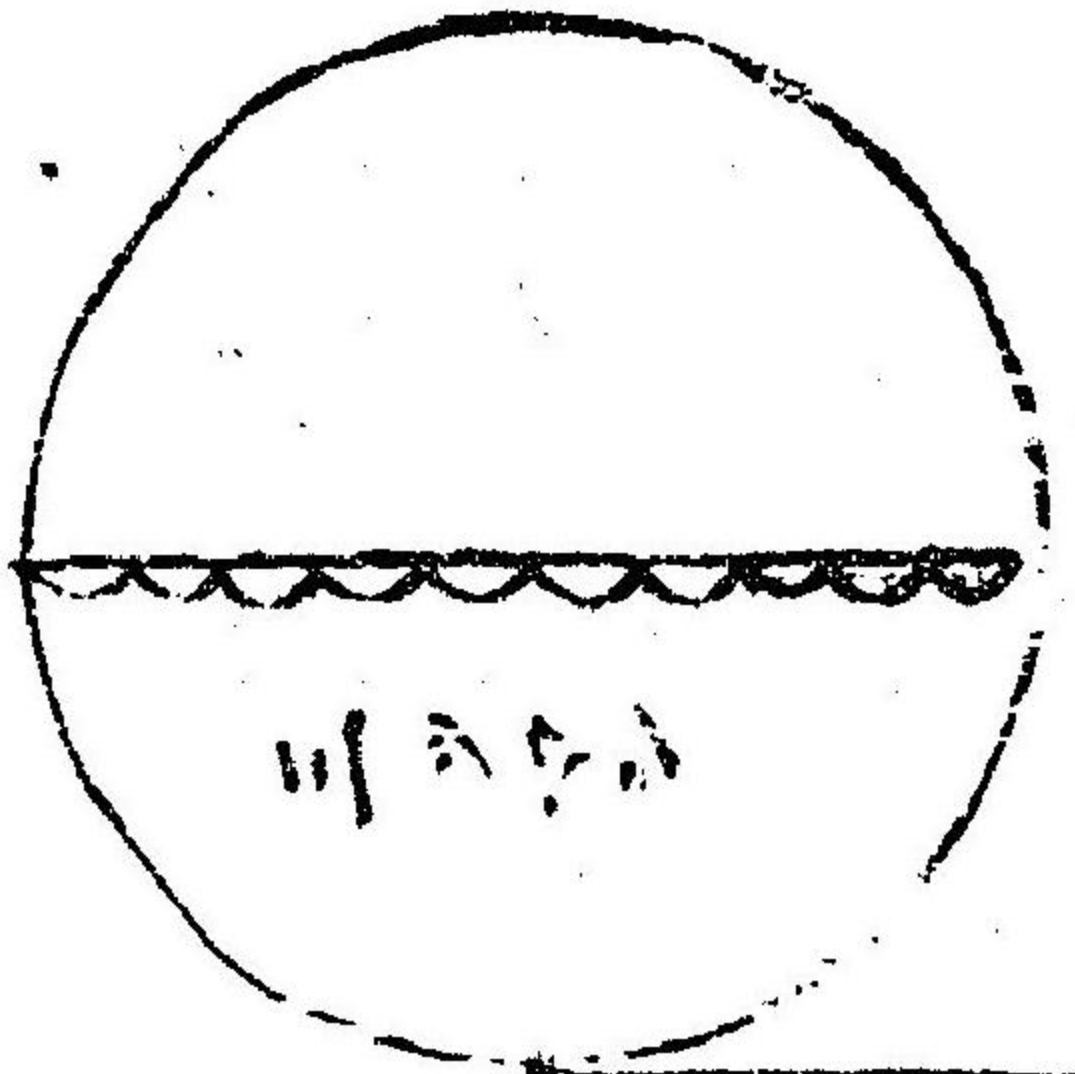
セツ割  
カ子メシハニッ  
トリ  
水際ニ一ツキ

カウバイグのち  
あれは是より  
水くある  
ア

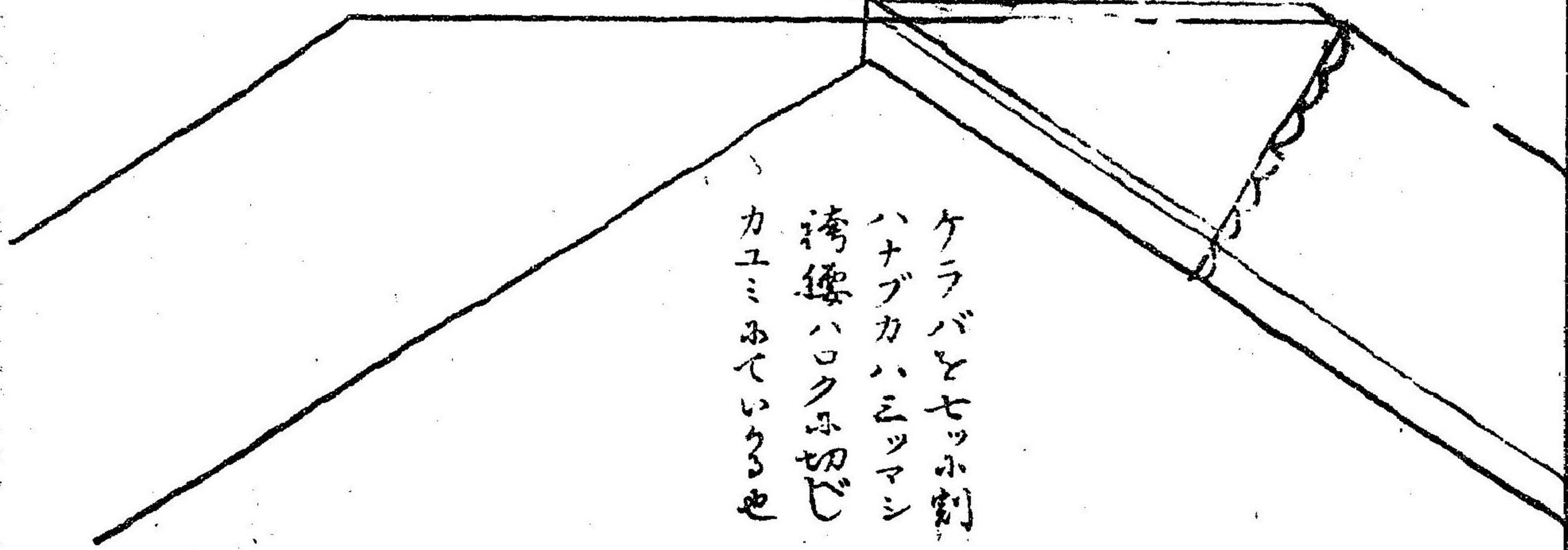


ハナブカ  
袴腰之圖

ケラバとセツ割  
ハナブカハニツマシ  
袴腰ハロクふ切じ  
カユミふていり也



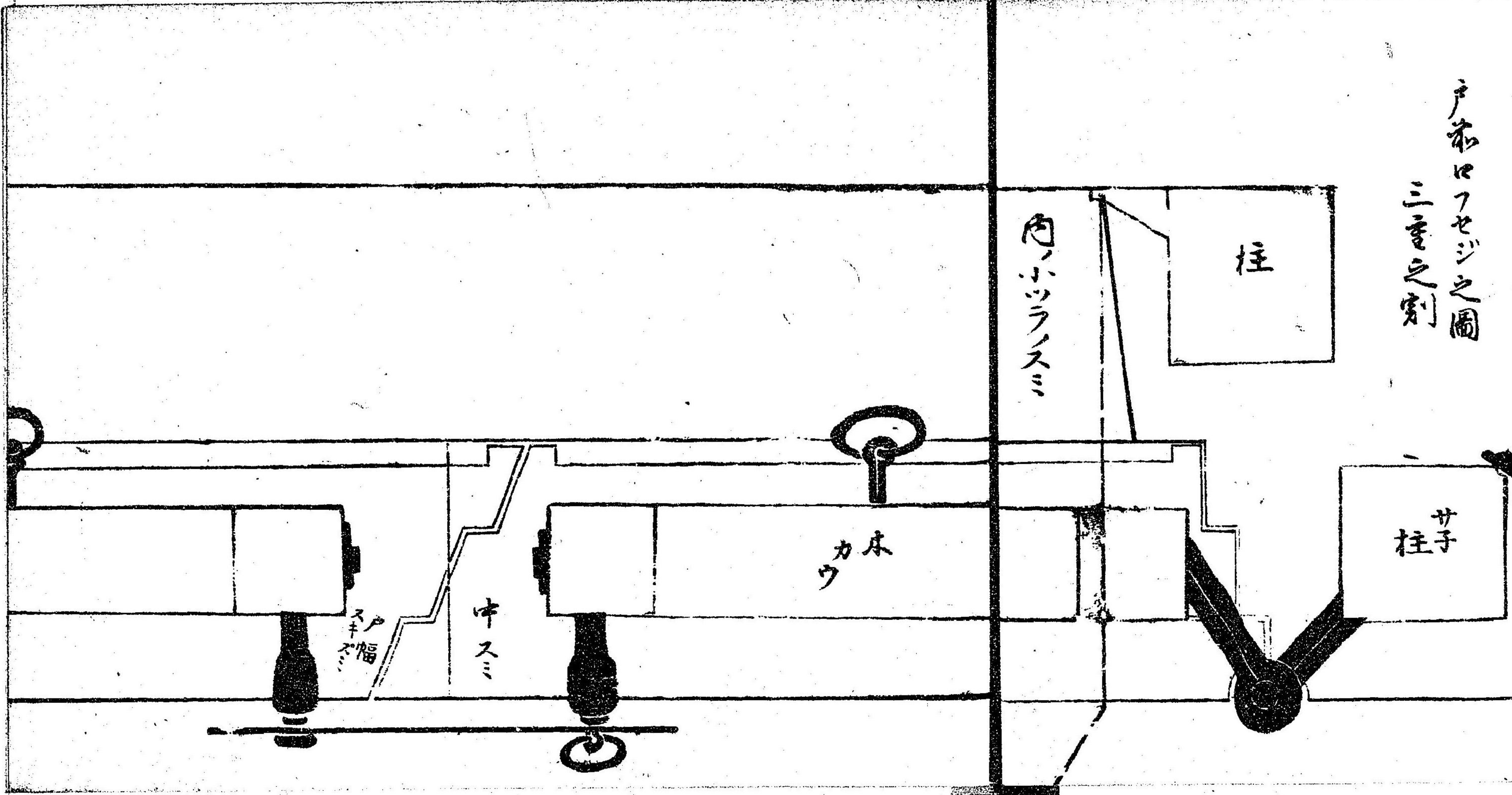
ヌヒと入ニツ  
袴腰のニツジを  
きよて切バ





- 一 戸扉は、ヒナの先んより外へ引出し、内側のサシロを  
カマチの見送りとするカゲゴ割と定めてあり
- 一 ヒナの先んよりカタナバイカ子と定めた内側の小面は、  
あく定めてあり
- 一 戸の小面は、ヒナの先んより本カラの横へカ子と定  
是やく定めてあり
- 一 メイのトハカタナバより、四縁を内小面とカセへと  
かまはれたけ上りてあり、又本より、小階が  
あつり、カケゴぶあつて、ヒラツ、本あつて、  
面割あり
- 一 先んは、左のヒナの先んより、二、三、割り、サシ  
と引カセへと、内面と定りあり、そのサシは、サシ、  
な、小合せあり、

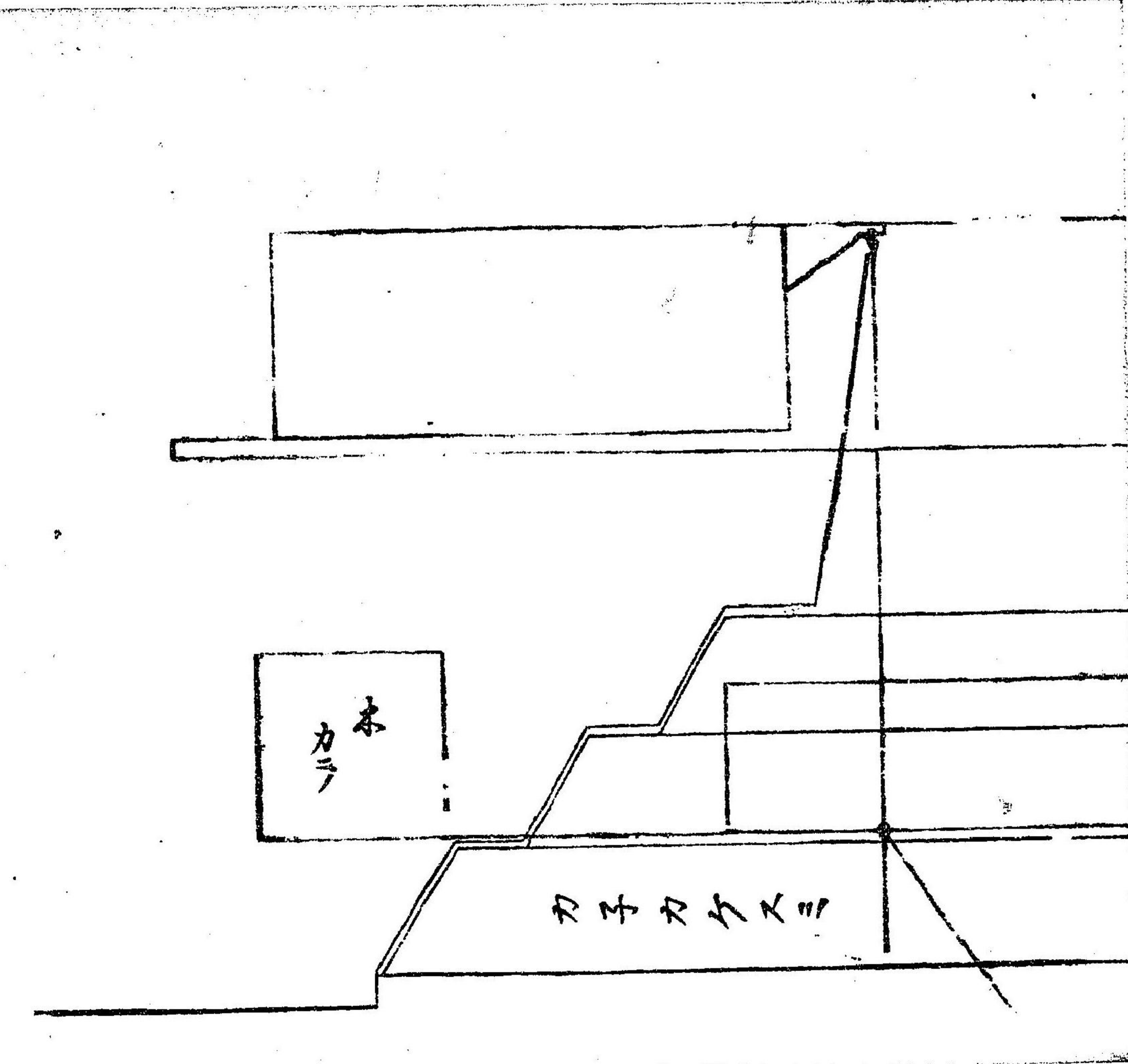
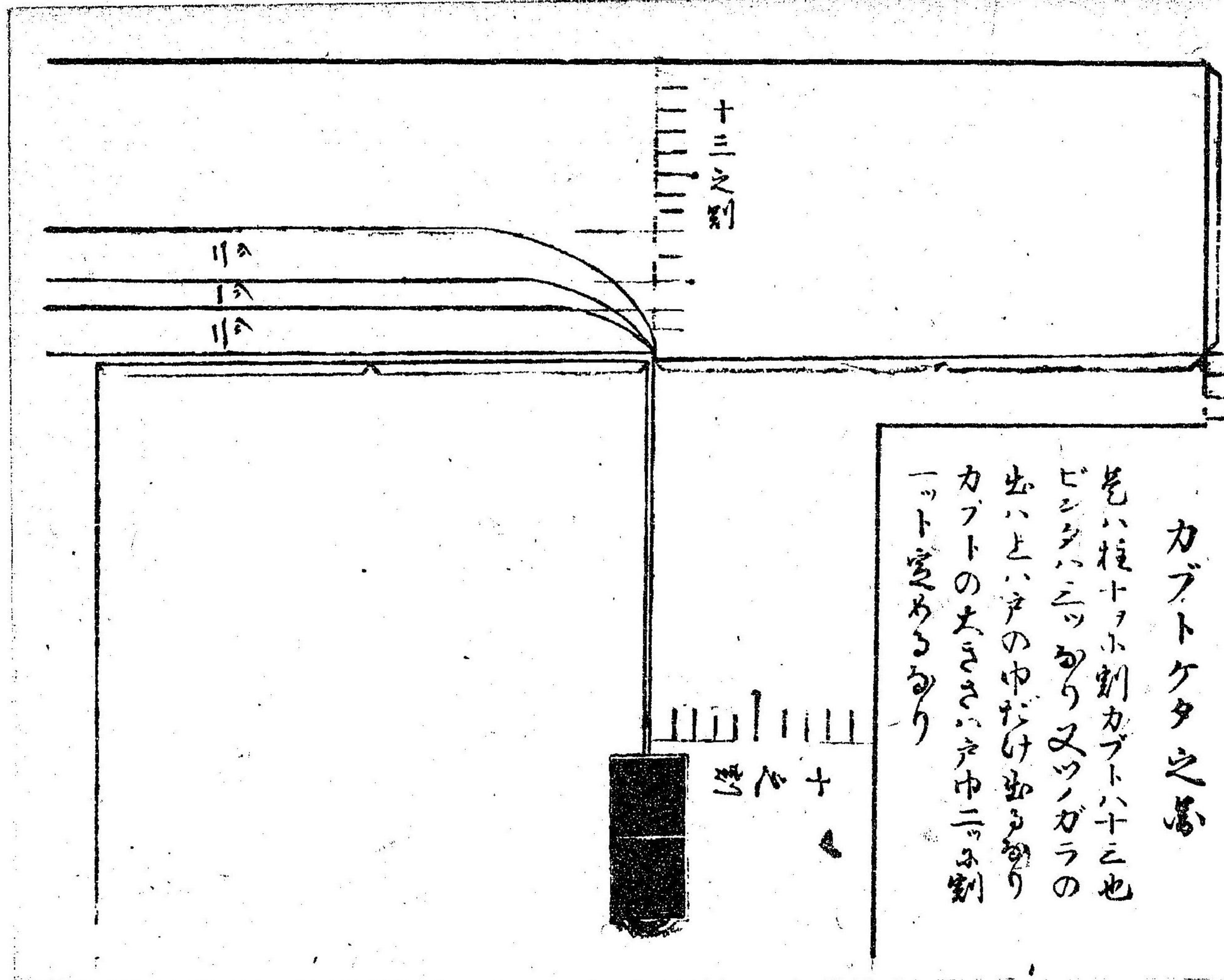
戸扉はフセジ之圖  
三番之割









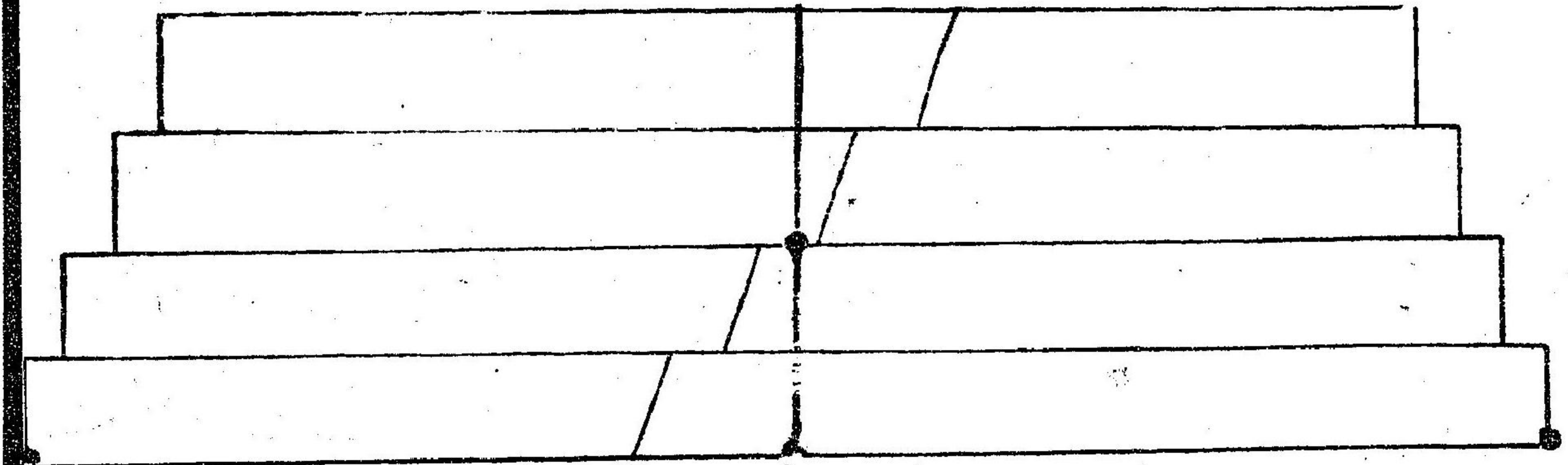




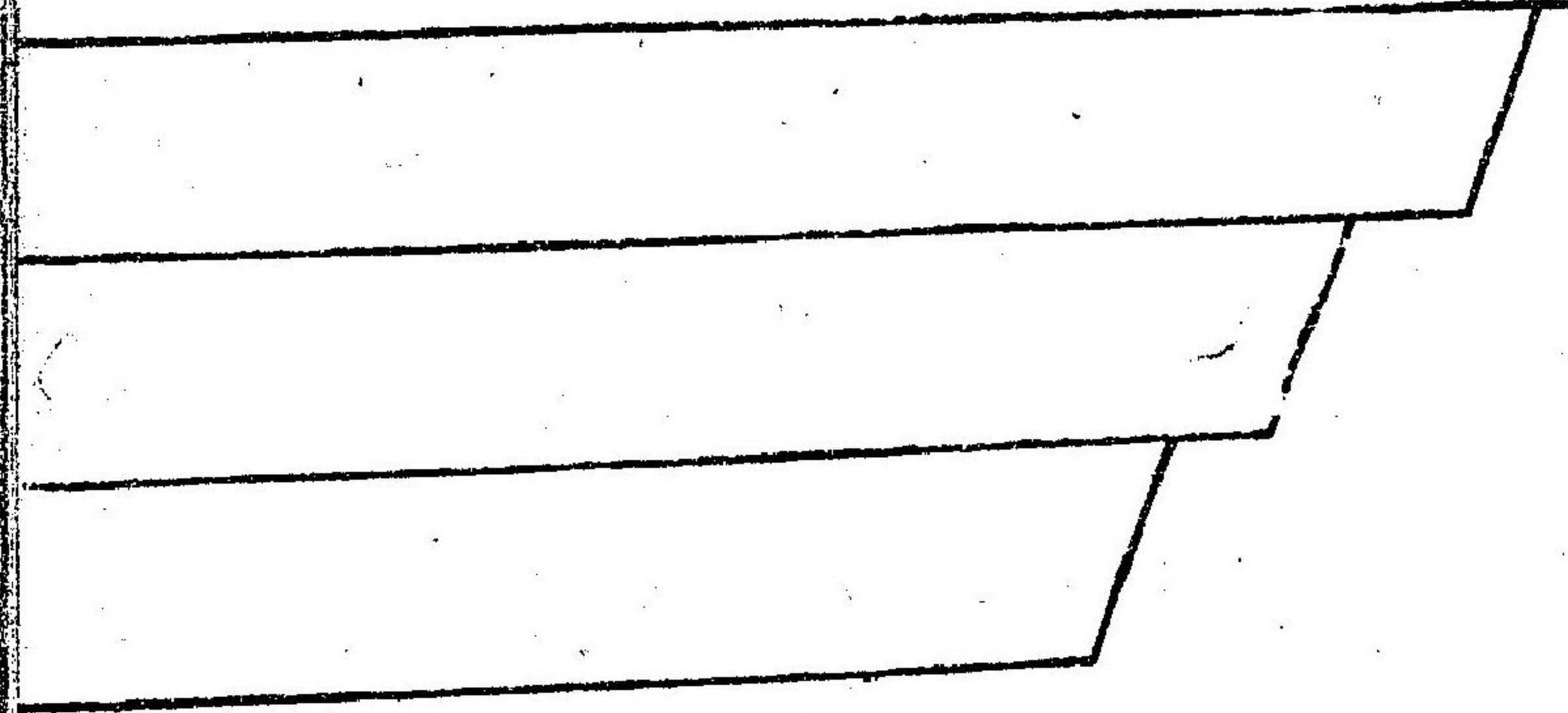




本二重之圖



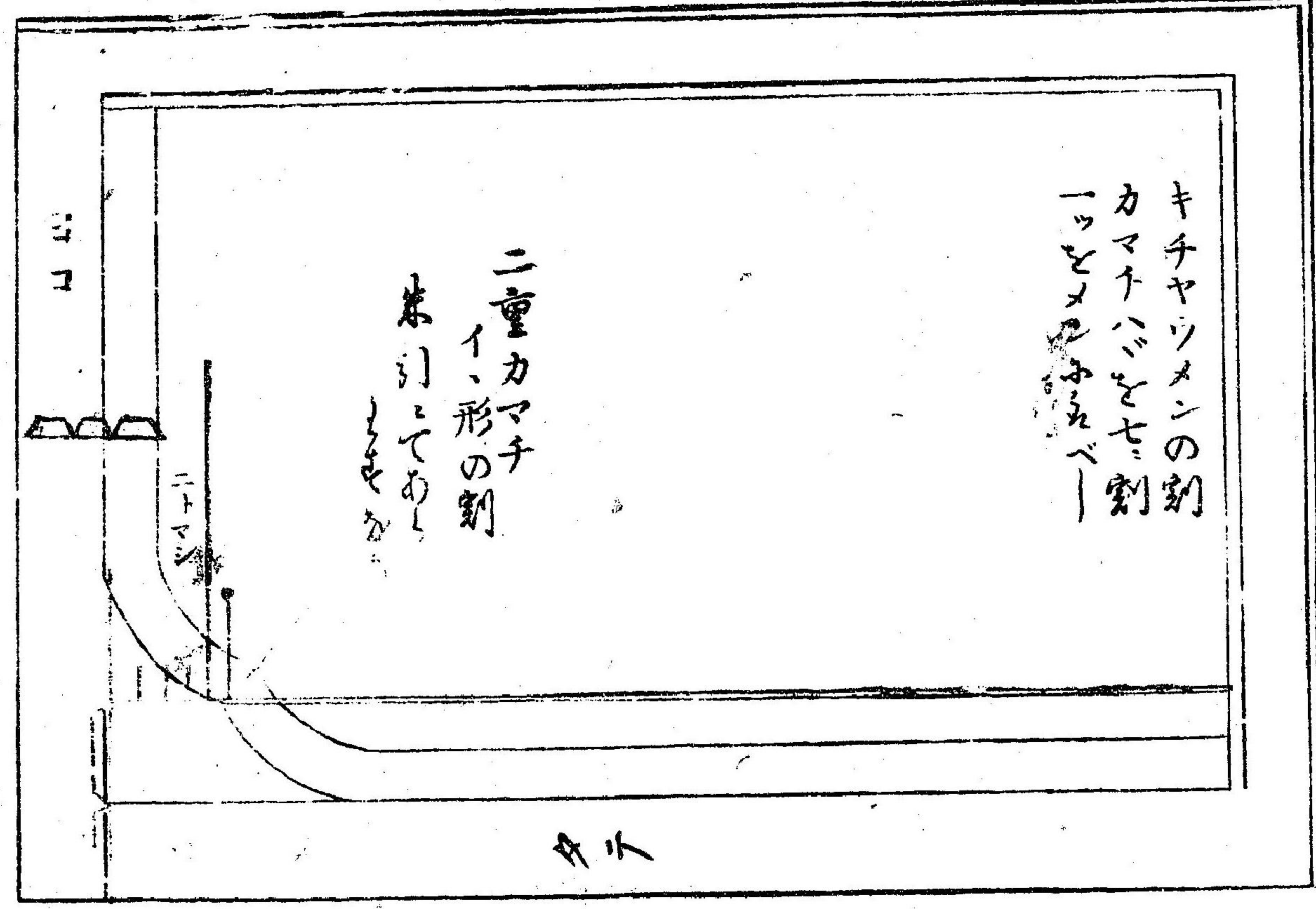
掛遠之圖





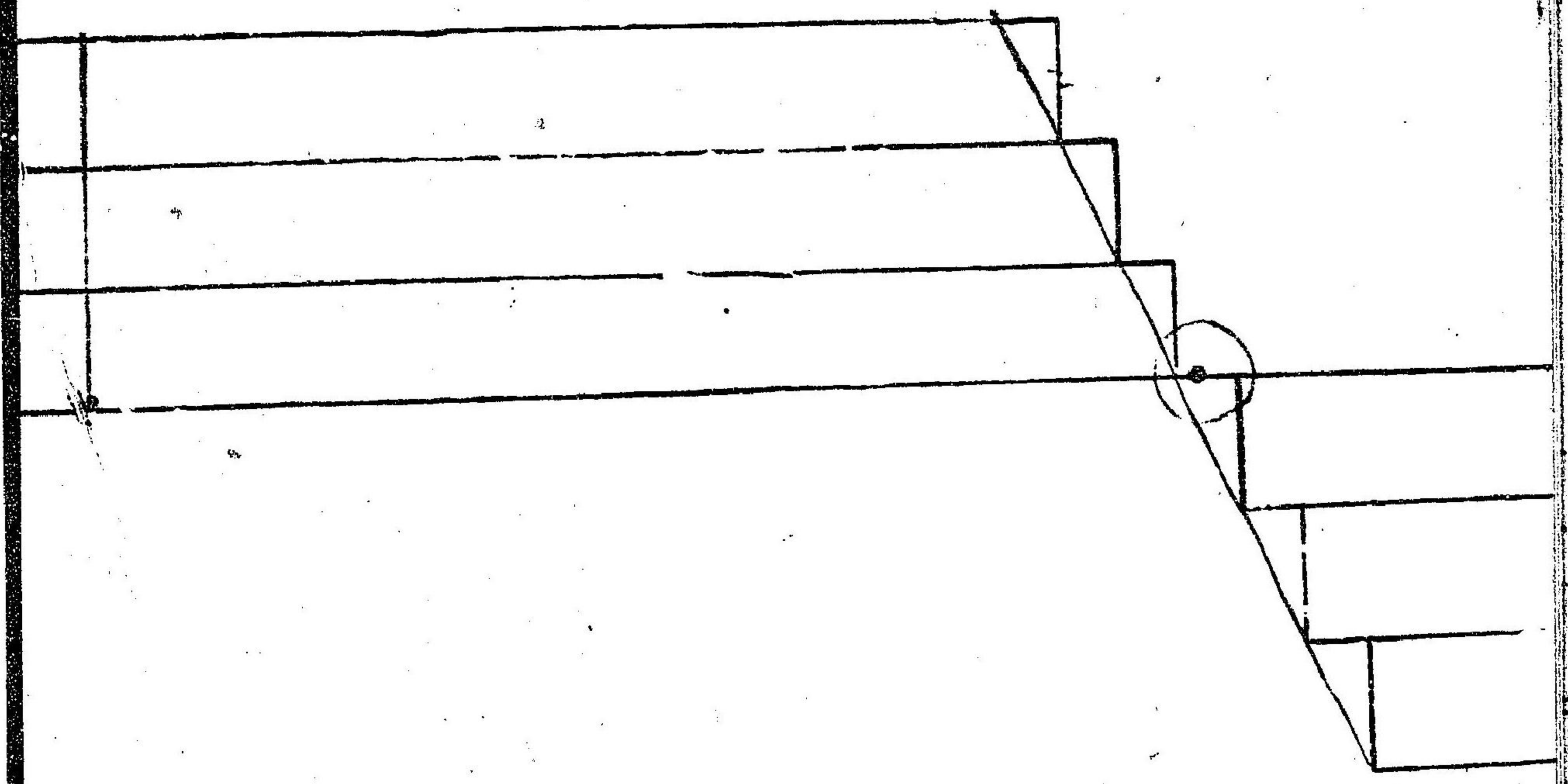
キチヤツメニの刻  
カマテハシとセ刻  
一ツツメハシとセ

二重カマチ  
イ、形の刻  
本引とてめし  
しきか



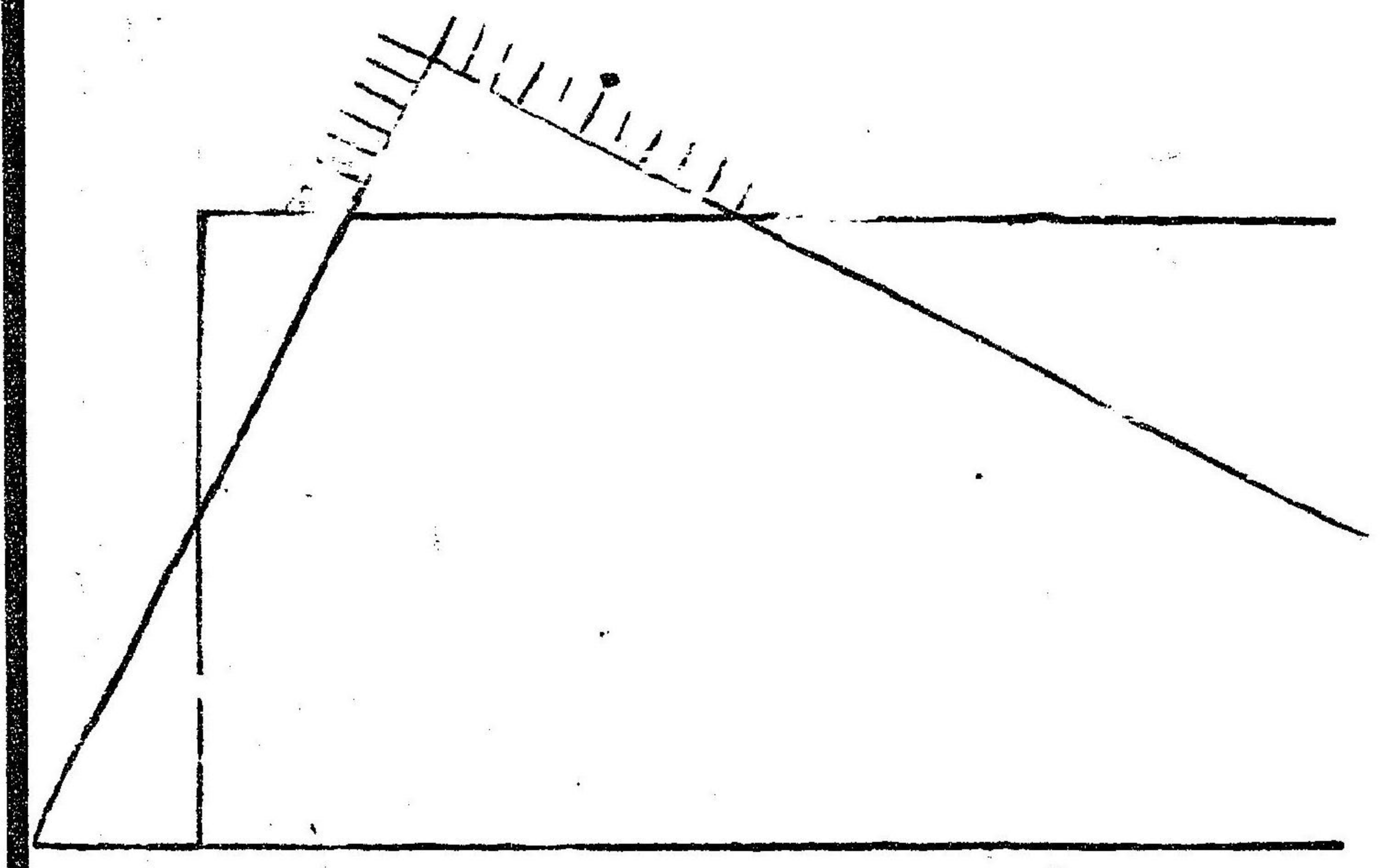
ニ  
コ

アハ

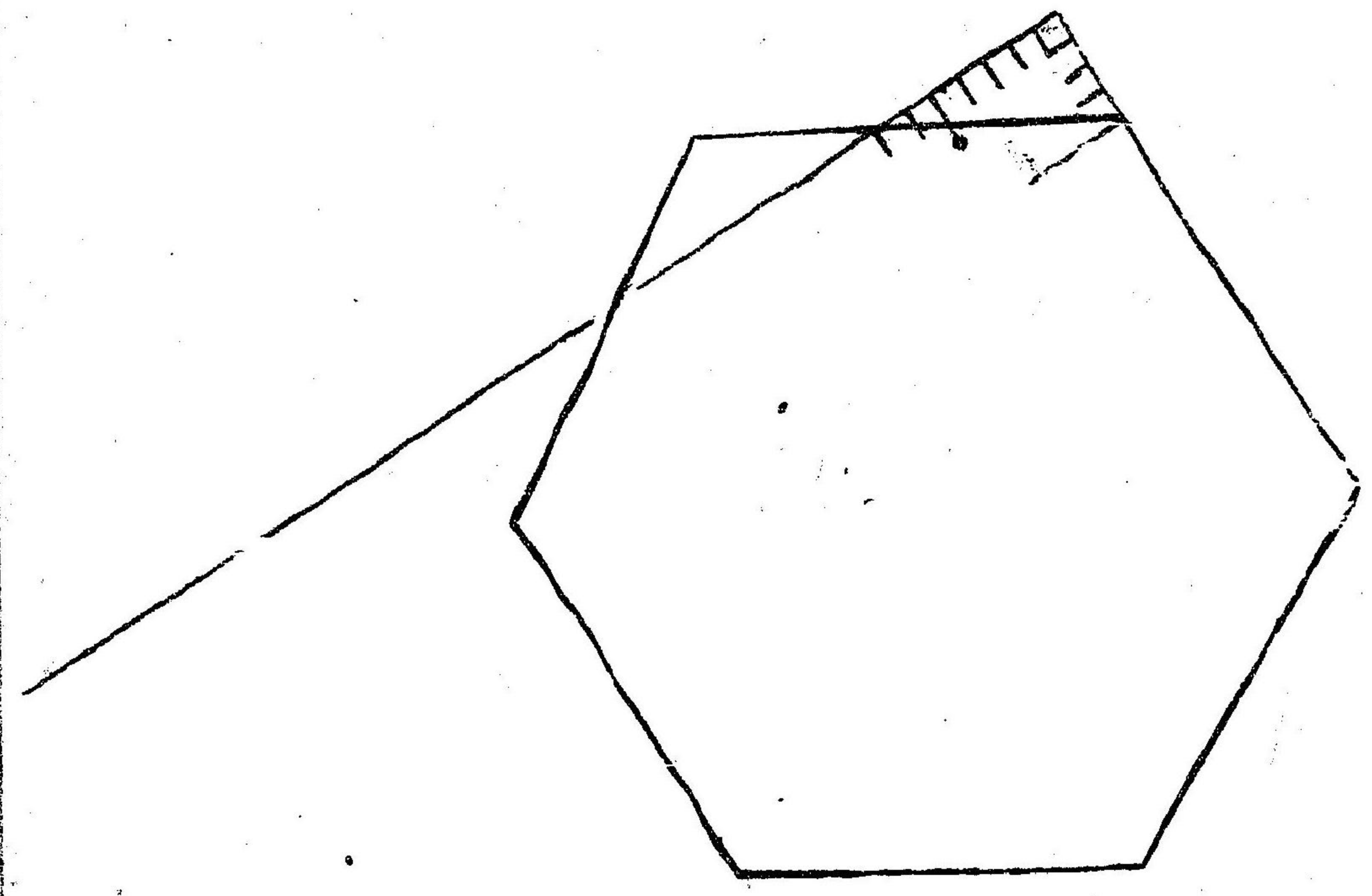




カセイ  
カケケ之圖

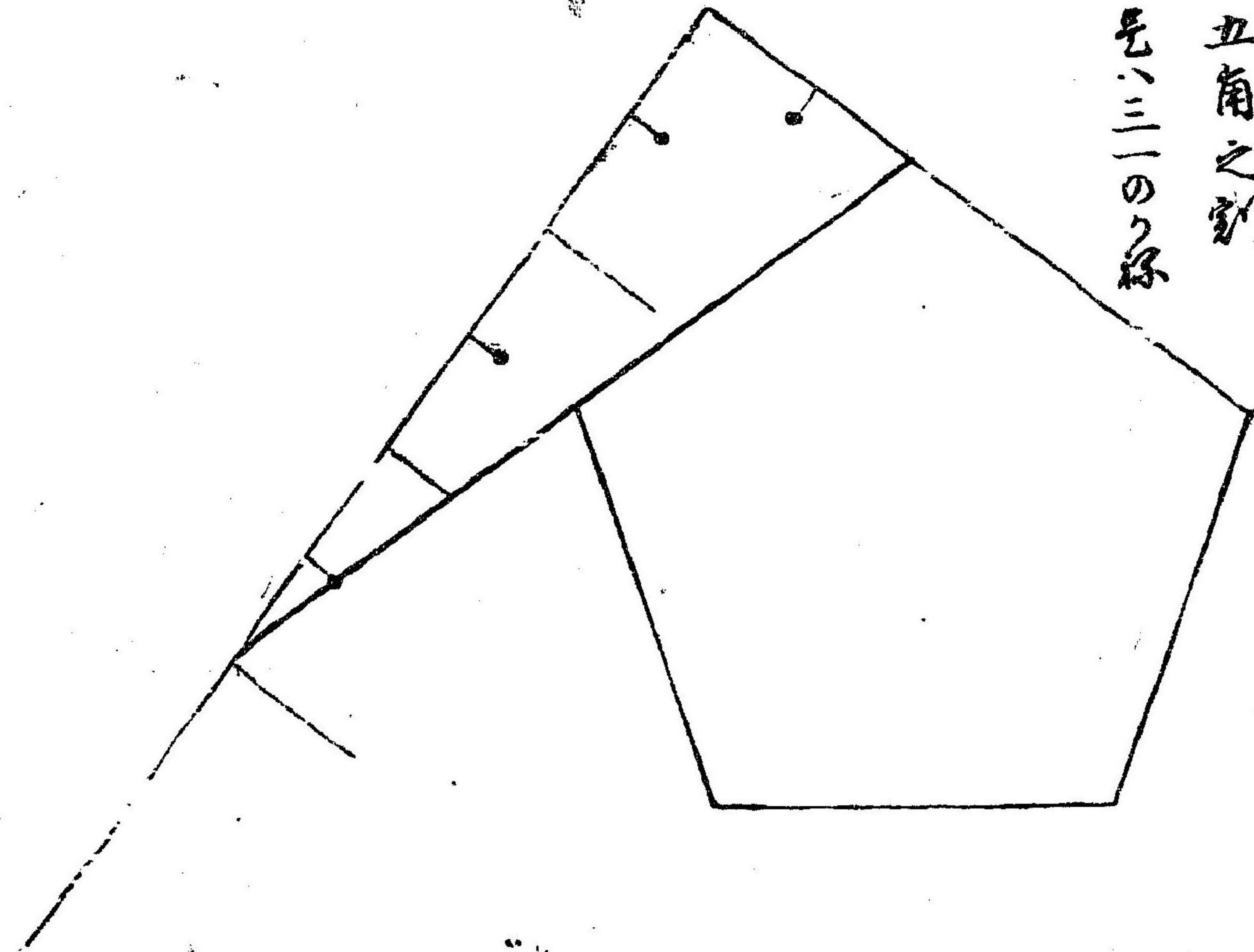


六角之割  
是ハハハの線





五角之別  
是二三の條





8  
2  
207



